

ニコニコ

利用者様の生活、当施設の運営方針等をお知らせする広報誌です



節分豆まき



入所及び通所フロアにて、2月初旬に豆まきを行いました。数日前から「鬼退治の準備をしましょう」とお声がけし、豆の代わりに丸めた新聞紙を沢山作成しました。またリハビリでも鬼退治の練習をするなど、本番前から盛り上がっていた豆まき行事。当日は「鬼は外〜!」の掛け声が響き、見事鬼退治に成功しました。

この日の昼食献立は、太巻きといなり寿司、鰯のつみれ煮、菜の花と大豆の白和え、鬼ちゃんババロアでした。厨房では「喜んでもらえると嬉しいな」と朝から一つ一つのババロアに小鬼を描きました。

(レク委員会・栄養課)

お知らせ

2月より、面会の予約枠を拡充し、フロアに上がっていただく方式とさせていただきます。ご家族からは「いつも過ごしている場所で会えるようになって良かった」「土曜日も予約できるようになって有難い」等のお声が寄せられています。引き続きご不便な部分もごさいますが、皆様のご理解ご協力の下に実施させていただきますと思います。

また4月に全国的な介護報酬改定が実施されるため、ご利用料金をはじめ、運営体制や取り組みに影響が出てまいります。新たにお手続きなどのお願いをすることもあるかと思ひます。その際はお手紙やホームページ等で適宜皆様にお知らせしてまいります。(相談課)



看護業務

皆様こんにちは。本日は当施設で行われている看護師の仕事の一部をご紹介します。

施設看護師は、医療処置の実施、健康状態のモニタリング、合併症の予防、服薬管理、健康相談への対応などを行います。同時に、心のケアやご利用者とのコミュニケーションも重要で、皆様が安心して生活できるようサポートしています。

その中で、看護職員が楽しみにしていることの一つに理事長回診があります。理事長は、ご利用者に慕われており、回診を楽しみに待っている方が沢山いらっしゃいます。理事長が掛ける「大丈夫で

すか」「頑張ってください」は魔法の言葉で、ご利用者が元気になるのは気のせいではないはずです。そばにいる職員までもが笑顔になるそんな光景は、ホッとする日常の一コマです。

また、日々進化していく医療の中で、ご利用者の体調の変化をいち早くキャッチできるよう学習を深めています。月に1回看護会議を開催し、症例検討会や研修で学んだことを伝達する場を設け、看護師としてのスキルアップに努めています。

ご自宅に帰った後も引き続き医療処置が必要な方へは、ご家族に

経管栄養や吸引等の医療処置の指導をすることもあります。初めて触れる医療処置を不安に思われているご家族に寄り添いながら、多様化するニーズに対応していきたいと考えています。

ご利用者の健康状態、お薬に関すること等ご心配なことがありましたら、いつでもお気軽に看護職員にお声掛けください。

(看護課)

シリーズ 委員会のご紹介 安全衛生委員会

安全衛生委員会は、事業所で働く職員の健康と安全を守る為、一体となって危険又は健康障害を防止することを目的に設置され、「職員の心身の健康状態の傾向」「施設内の労働環境」「労働災害に繋がる疾患」等について委員会内で共有・協議をし、場合により必要な改善案の提示や改善後の状況把握等を行っております。委員会へは、産業医として川満外科の川満健太郎医師にもご参加いただき、適宜助言をいただいております。職員が安心して働き続けられる職場作りをすることで、よりよいサービス提供を行えるように今後も努力してまいります。



1月、施設内において、東京防災協会主催による普通救命講習会が開催されました。大切な人や家族の命を守るため、各課職員を対象に心肺蘇生やAEDの使い方、ケガの手当など応急処置訓練を行いました。2時間と長い時間でしたが、知識と技術を学び終了後、救命技能認定証がそれぞれに手渡されました。

(事務課)

介護老人保健施設

みんなの笑顔

03-3921-2525

info@kawamitsu.or.jp

<https://www.kawamitsu.or.jp/home.php>

